

編集後記

『富山大学大学院人文科学研究科論集』第17集をお届けします。今回は昨年度の修了者1名と現在、修士論文を作成中の1名からあわせて2篇の寄稿がありました。本論集のねらいは、大学院生に研究内容を实地にまとめる作業を通じて、論文の作成能力や考える習慣を身につけ、いずれはしかるべき学会誌にも研究成果の一端を掲載できるよう研鑽を積んでもらうところにあります。このため、論旨の甘さや行論の物足りなさを感じる箇所がままあるかも知れませんが、これも学生たちが論考の名に恥じないものを書いていくためのあしがりとなればと祈念しています。

本誌ではあくまで大学院生の自主的な研究活動を尊重するという立場から、論文の作成自体については、指導教員に事前審査や各種の指導をお願いする一方で、編集の段階ではあくまで論文としての体例を整える作業を優先させました。残された課題はまだ多くありますが、人文科学研究科としては、今後も若い研究者の育成に力を注いでいく所存です。どうかさらなるご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

徳永洋介
中井精一

執筆者一覧

- 蔵田 直美 (クラタ ナオミ) 2019 年 3 月修了生 (国際文化論)
- 大坪 史奈 (オオツボ フミナ) 2019 年度大学院生 (英米言語文化 2 年生)

富山大学大学院人文科学研究科論集 第 17 集

2019 年 12 月 26 日発行

編集・発行 富山大学大学院人文科学研究科論集編集委員会

連絡先 〒930-8555 富山県富山市五福 3190 番地

富山大学人文学部教務係 気付
